

区政区議会報告・地域情報を週刊で発行しています。ご意見をお寄せください。



日本共産党荒川区議会議員 齊藤くに子 区政ニュース

メール:arajcp@tn-cavv.ne.jp

区議団http://www.jcp-arakawakugidan.jp/くに子ブログhttp://s-kuniko.jugem.jp/



2020年8月23日No1230号

区役所直通3802-4627

fax3806-9246

国民健康保険、介護保険など3割減収で減免



新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減少した世帯の国保・後期高齢者医療・介護保険の保険料減免を受け付けています。

減免対象の期間は2020年2月1日から21年3月31日で、減免前の国保料を既に払っていた場合には、さかのぼって減免するとしています。

減免額は、新型コロナウイルス感染症で主たる生計維持者が死亡または重篤な傷病を負った場合は全額免除。収入が前年より3割以上減少した場合(見込みでもOK)、前年の合計所得金額によって全額免除から2割軽減となっています。(表)

厚生労働省告示第33号に記載されています

国保料・後期高齢者保険料の減免区分	
前年の合計所得金額	減免割合
300万円以下	全部
400万円以下	10分の8
550万円以下	10分の6
750万円以下	10分の4
1000万円以下	10分の2

介護保険料の減免区分	
200万円以下	全部
200万円超	10分の8
<small>*前年の事業収入等が3割減などの世帯が対象</small>	
8月17日現在減免申請状況	
申請件数	国保 320
決定件数	1,000弱 140
未了件数	155

6月の本会議質問で『事務作業がスムーズに行えるよう人材体制の強化と申請の徹底で必要な世帯の100%申請を目指すこと』を求め、区は『確実かつ迅速に対応することは重要。区内で応援体制を組むとともに緊急雇用対策として新たに職員を採用するなど体制を強化する』と答弁しました。

「減免チーム」を組織して対応にあたっていますが、申請から決定までに1~2か月かかっているようで、国保料の減免決定はまだ16%です。

また国保3万5千世帯の15%5000件の申請を考えていますが、申請は予想の5分の1にとどまっています。



広報強化と決定促進をさらに求めていきたいと思います。

★問合せ 区役所03-3802-3111

国民健康保険減免に関すること 国保資格係 内線2375

国保徴収猶予に関すること 保険料係 内線2386

介護保険料減免に関すること 資格保険料係 内線2441

★後期高齢者保険料に関すること 広域連合お問合せセンター 0570-089-519(PHF/IP電話は03-3222-4496)

収入激変で小中学校教育費が大変な時は就学援助の活用を

『年度途中で認定を必要とする者は速やかに認定し必要な援助を行うこと。申請時の収入状況で判断すること。可能な限り対応を』としています。この点での区の対応も求めています。

文科省はコロナの影響に伴う通知で



★無料法律・生活相談会★

弁護士の定例相談は毎月第4月曜18時~

9月28日(月)

★荒川区荒川7-37-1(コミバス花の木停留所前)

TelFax3806-5134

★生活困窮者随時相談に応じます。ご連絡ください。

★別の日程で弁護士事務所の予約も取りますのでご連絡ください。



コロナウイルスとの関係で定例法律相談は完全予約制として密の状況をつくるないようにしたいと思います。

宜しくお願い致します。

①18:00~18:30

②18:40~19:10

③19:20~20:00

予約は先着順とします。前日までに予約がない場合は中止します。

荒川区のコロナ感染者数の推移

荒川区のコロナ感染者数は4月1日時点の累計は2名でした。

100名となったのが3か月後の7月4日。

200名を超えたのが8月3日(205名)で一か月間で2倍となりました。

8月14日には250名を超え、16日現在で262名です。

家庭内感染も増えていて、感染拡大が収まらず本当に心配です。

まずは感染震源地の徹底検査を

日本共産党は新型コロナ感染拡大を抑えるために、感染震源地(エピセンター)の徹底検査と、地域ごとの感染状況の開示を求める緊急署名を取り組んでいます。

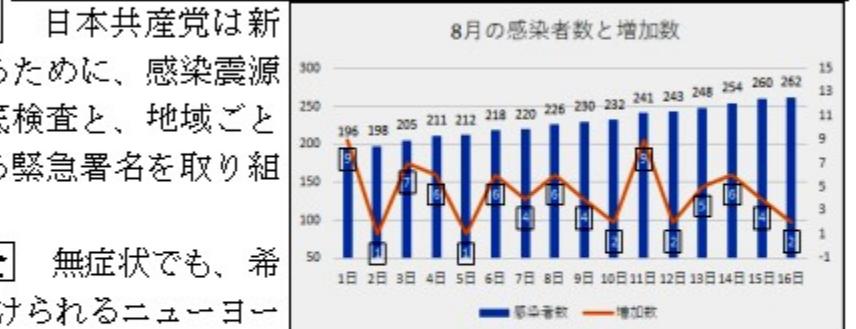
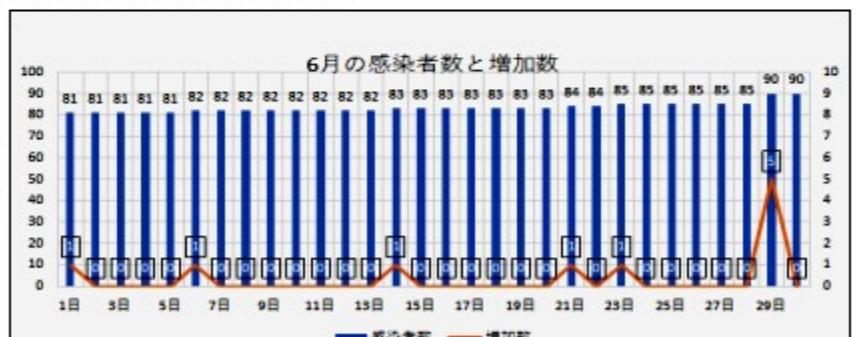
誰でも検査の体制を

無症状でも、希望者全員が無料で検査を受けられるニューヨーク市。1日の検査数は6万件を超えているそうです。

世田谷区は「いつでも誰でも何度でも」の検査体制を準備しています。ニューヨークに出来て日本・東京で出来ないはずはありません。

まずは介護などの職員の検査を

千代田区は区内介護施設などで働くすべての職員を対象にしたPCR検査を始めました。私たちは第8次緊急申し入れでも『直ちに区と医療・介護・福祉・保育園・幼稚園、学校などの従事者のPCR検査の定期的実施へ踏み出すこと』を求めていました。



東京都ひとり親家庭支援事業

東京都では、児童扶養手当受給世帯を対象に食料品等を提供する事業を行います。

必要な商品を選べるように、食料品などの生活必需品を24点掲載したカタログが荒川区(子育て支援課)を通して、各家庭に郵送で送られています。

掲載商品から4点を選び、申込ハガキ又はホームページの専用フォームにより申し込みます。商品は、宅配業者により各家庭に配送されます。

申込期限は10月31日まで

お米(白米、無洗米、パック)
レトルト食品(親子丢、カレー、スープ)
乾麺(そば、うどん、ソーメン)
缶詰(ツナ缶、フルーツ缶)
調味料・野菜ジュース・ゼリー
衣類用洗剤、おむつなど



問い合わせ
東京都福祉保健局少子社会対策部育成支援課
電話 03-5320-4125 フax 03-5388-1406
Eメール S0000195(at)section.metro.tokyo.jp

9月決算議会の予定

8月31日(月)幹事長会・議会運営委員会・委員長会
9月 1日(水)総務区民委員会・福祉区民委員会

2日(木)文教子育て委員会・建設環境委員会

3日(金)本会議質問〆切日

10日(水)11日(木)本会議

14日(月)総務区民委員会

福祉区民委員会

15日(火)文教子育て委員会

建設環境委員会

17日(木)23日(水)25日(金)28日(月)30日(水)決算特別委員会

10月1日(木)2日(金)5日(月)決算特別委員会

1日幹事長会 8日(木)幹事長会・議会運営委員会

9日(金)本会議



コロナ禍のもとで行われる決算審議になります。

区民の命と暮らしを守る自治体の役割・今後の財政運営のあり方・国や東京都に対する姿勢などが問われるでしょう。

住民の苦難に寄り添う日本共産党として、しっかり審議を進めていきたいと思います。



本会議での日本共産党区議団質問者は代表質問「北村あや子議員」一般質問「小島和男議員」の予定です



決算特別委員会では区政全般にわたって議員全員で議論を交わします。取り上げてほしいこと、私たちの気が付かないこと、ぜひご意見ご要望をお聞かせください。

みんなの声を届けて頂くことが、調査・学習・質疑の力になります。よろしくお願ひいたします。

10万円特別定額給付金の申請は8月31日まで!!お忘れなく



一人10万円の給付金の申請締め切りが近づいています。区役所から左記の封筒が5月末から6月にかけて届いているはずです。早く申請すると使ってしまうからと、ギリギリまで待っている方もいるようですが未申請世帯は8月17日現在約4千件あります。

お問合せ：荒川区特別定額給付金センター 0800-333-7777(フリーダイヤル)

【受付時間】平日8時30分から17時15分まで

脳トレやってみませんか

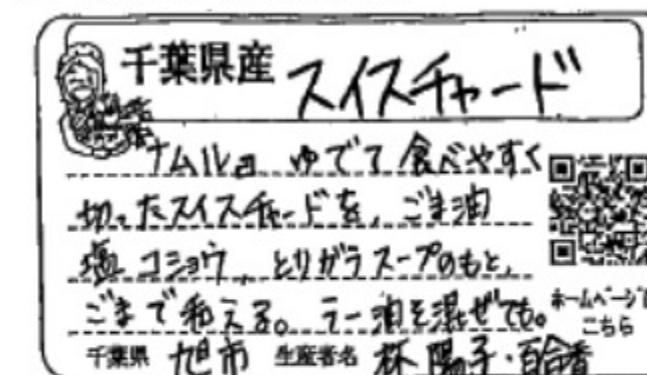
- | | |
|--------|--------|
| ①みつき | ⇒みき |
| ②じつつ | ⇒つじ |
| ③くつし | ⇒くし |
| ④ちのっこ | ⇒ちのこ |
| ⑤おつざり | ⇒つざお |
| ⑥りつきめ | ⇒つきめり |
| ⑦じつようま | ⇒つまようじ |
| ⑧まつずふち | ⇒つちふまず |

右はひらがなを並び替えて慣用句を作る問題。最初の字が出てくると、言葉全体が見える。左の例題を見て挑戦を。

荒川区はつらつ脳力アップ教室に通った友人が先日、プリントを持ってきて、みんなで頭の体操をした。

コロナの関係でこの教室は中止になっていたが、7月から定員を減らして順次開催している。人気が高く定員一杯に。一回ではなく継続して通いたい。会場をもっと増やしてほしいとの声が多い。

- ①うでるがな→
- ②すにみみみね→
- ③にくついた→
- ④らぼやかうぶ→
- ⑤のとりつあま→
- ⑥きぽっすんとん→
- ⑦つはらつきになち→
- ⑧きはねりとかな→
- ⑨いしにけみずや→
- ⑩えなかのんけん→



毎週火曜日の早朝に農民連携総食材センターから、産直野菜のボックスが届きます。スイスチャードという初めての野菜が入っていました。茎が赤、黄とカラフルで袋に添えられていたレシピでお料理をしました。食卓に色どりを添え、美味しいいただきました。カラフルな色を使っておにぎりを作るのもよいそうです。

地中海沿岸が原産といわれ、和名はフダンソウ(不断草~葉が次々に成長し、1年を通して収穫できることが名前の由来)